

「豊かな（Rica）海岸（Costa）」を象徴するような美しいコスタリカの砂浜

世界の地域から

コスタリカ共和国

中米にある人口約430万人、国土面積は約5万 km²で北海道の約6割ほどしかない小国のコスタリカ共和国、通称コスタリカ。中米のスイスと称され、軍隊を持たない平和憲法を持つ中立国としても有名ですが、その国の名前はスペイン語で「豊かな海岸」を意味し、東西をカリブ海と太平洋に挟まれています。また、国土を北西から南東に貫く山脈群があるため、国土の三分の一は高山と高原盆地です。美しい海とこの標高差によって生まれた多様で豊かな自然を国や人々は大切に保護しつつ、その自然を観光資源とするエコツーリズムを発展させてきました。そんなコスタリカは中米でグアテマラと並び最も多くの観光客が訪れる国と言われています。

Costa Rica



⇒コスタリカ
裁判所。この中
には公平な選
挙を保障する
ために司法権
からも独立さ
せた選挙最高
裁判所が設置
されています



◀コスタリカの首都
のサンホセ中心街
の様子。岡山市は
サンホセ市と国際
友好交流都市を結
んでいます

⇒独立記念塔



◀独立記念日（9月
15日）のパレードの
様子。人々が振っ
ている旗は国旗。平
等の青、平和の白、
愛国の赤から成る
三色旗

↓民主主義100年を記念して作られた民主主義広場。広場に立っている像はコスタリカの民主主義の父であり平和憲法を制定したホセ・フィゲレス元大統領





↑国立劇場の内部の様子



↑市場の様子



↑国立劇場の外観の様子。1897年完成のルネッサンス様式の建築物



↑国立博物館の外観。かつて陸軍の旧参謀本部の建物を利用しています



↑華やかなビザンチン様式が印象的なカルタゴ大聖堂



↑国立博物館の中庭に展示されているコスタリカの石球。世界七不思議の一つとされており、「オーパーツ」とも呼ばれています



↑コスタリカで売られている食材。コスタリカの肥沃な土地はコーヒーやバナナの栽培だけでなくいろいろな農産物の栽培にも適しています



↑160以上ある国立公園・自然保護区等の一つであるマヌエル・アントニオ国立公園の入り口。国立公園・保護区でエコツアーが楽しめます



↑インビオ公園。コスタリカの生態系を再現してあります



↑世界に8種類のウミガメのうち5種類のウミガメに出会うことができます



↑サギなどの水鳥。コスタリカは鳥類の宝庫



↑現地でAracariと呼ばれている鳥。学術名で「Tucancillo collarajo」などと呼ばれるそうです



←スカイ・トレック。ワイヤーで滑車を滑走するツアー。自然保護に配慮したエコツアーでは、珍しい体験ができます



←トルトゥゲール国立公園内のボートツアー

写真提供：日本・コスタリカ自然保護協会

↓ケツァール。中南米の熱帯雲霧林に棲む美しい羽を持つ希少な鳥

